

社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成29年3月13日

計画の名称	1 鹿児島市における人と環境にやさしい交通環境の充実による公共交通利用の促進			重点配分対象の該当
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度（5年間）	交付対象	鹿児島市	
計画の目標				

鹿児島市の交通結節点における駐輪場、自動車乗降場等の整備により、過度な自動車依存から公共交通機関への利用転換を促進し、人と環境にやさしい交通環境を形成する。

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・駐輪場、自動車乗降場、駅前広場整備による駅利用者数の増加（坂之上地区：現状維持、谷山地区：20%） ・駐輪場整備による駐輪場利用台数の増加（約24%） 			
----------------	---	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考	
	当初現況値 (H27当初)	中間目標値	最終目標値 (H31末)		
	「坂之上駅利用者数」＝JR坂之上駅の日当たり換算乗降客数	4,387人/日	－		4,390人/日
	「谷山地区の駅利用者数」＝JR谷山駅、慈眼寺駅の日当たり換算乗降客数	7,911人/日	－		9,470人/日
	「谷山地区の駅、電停の駐輪場利用台数」＝JR谷山駅、慈眼寺駅、谷山電停の日当たり駐輪場利用台数	1,630台/日	－	2,020台/日	

全体事業費	合計 (A+B+C)	886.1百万円	A	712.5百万円	B	0.0百万円	C	173.6百万円	D	0.0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	19.6%
-------	---------------	----------	---	----------	---	--------	---	----------	---	--------	---------------------------	-------

交付対象事業

A1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H27	H28	H29	H30	H31				
1-A-1	都市交通	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	坂之上駅アクセス環境整備事業	駐輪場、自動車乗降場整備	鹿児島市						30.0			2分の1
1-A-2	都市交通	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	谷山地区駐輪場等整備事業	駐輪場、遊歩道整備	鹿児島市						269.5			2分の1
1-A-3	都市交通	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	谷山地区アクセス環境整備事業	駅前広場整備	鹿児島市						413.0	2.9		2分の1
合計													712.5				

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H27	H28	H29	H30	H31				
合計													0	0	0	0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
1-C-1	都市交通	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	谷山地区遊歩道整備事業	遊歩道整備	鹿児島市						173.6	2分の1
合計													173.6		

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
1-C-1	都市交通（1-A-2）と一体的に整備することにより、徒歩による交通結節点へのアクセス性が向上する。															

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
合計													0.0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	1.6	87.8	84.2	147.2	94.2
計画別流用 増△減額 (b)	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 17.5
交付額 (c=a+b)	1.6	87.8	84.2	147.2	76.7
前年度からの繰越額 (d)	0.0	0.0	54.3	62.2	123.0
支払済額 (e)	1.6	33.5	76.2	86.4	163.5
翌年度繰越額 (f)	0.0	54.3	62.2	123.0	36.2
うち未契約繰越額 (g)	0.0	29.9	22.7	30.5	7.1
不要額 (h=c+d-e-f)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
未契約繰越+不要率 (i=(g+h)/(c+d))	0.0%	34.1%	16.4%	14.5%	3.6%
未契約繰越+不要率が10%を超えている 場合その理由		整備内容について、公安委員会等の関係機関との協議に不測の日数を要したため、整備着手が遅れた。	公安委員会等の関係機関との協議に不測の日数を要したため、整備着手が遅れた。	他事業との調整に不測の日数を要したため、整備着手が遅れた。	

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。